

令和2年度 福祉人材研修センター 研修計画一覧

研修種別	研修対象	計画人数(人)	1コースあたり人数(人)	1コースあたり日数(日)	コース数	実施日	延べ日数(日)	受講料(円)	研修のねらい
<b>種別新任コース</b>									
社会福祉協議会新任職員研修	県内市区町村協新任職員	100	100	2	1	4月20日、21日	2	2,200 (2日分)	社協組織の特性を学ぶとともに、先輩職員や当事者の話を聴き、社協職員としての視点・役割を理解する。
保育所等新任保育士研修	保育所の新任保育士 認定こども園の新任保育教諭	200	100	1	2	5月25日 6月11日	2	4,100	講師、保護者・先輩保育士等の話を聴く中で、その役割を学ぶとともに、自身が目指す職員像を描く。
児童福祉新任職員研修	児童養護施設等児童福祉施設(保育所等を除く)の新任職員	50	50	1	1	5月14日	1	4,100	講師、先輩職員の話や聴く中で、児童福祉施設の役割を学ぶとともに、自身が目指す職員像を描く。
障害福祉新任職員研修	障害福祉施設・事業所の新任職員	200	100	1	2	5月28日 6月17日	2	4,100	講師、障害当事者、先輩職員の話や聴く中で、障害福祉施設の役割を学ぶとともに、自身が目指す職員像を描く。
高齢者福祉新任職員研修	高齢者福祉施設・事業所の新任職員	100	50	1	2	6月2日 9月16日	2	4,100	業務の基本となる対人援助職としての基本姿勢から高齢者福祉施設等の役割を学ぶとともに、自身が目指す職員像を描く。
<b>新任フォローアップコース</b>									
新任職員ステップアップ研修	社会福祉施設・社協等で勤務する勤務経験1年以上概ね3年未満の職員	200	100	1	2	10月13日 11月13日	2	4,200	メンバーシップとコミュニケーションなど社会人・組織人としての基礎知識を学ぶとともに、中堅へのステップアップに向けた目標を設定する。
<b>社会福祉援助基礎コース</b>									
はじめて福祉の仕事に就く人のための研修	福祉行政機関、社会福祉施設・事業所等職員で、社会福祉の基礎教育を受けていない職員	100	50	1	2	7月20日 10月5日	2	4,100	社会福祉の現場で働く上での基礎を学びたい人向け。特に、対人援助に必要な価値、知識、技術を学ぶ。
思いを伝えるコミュニケーション基礎研修	社会福祉施設・事業所で勤務する概ね1～3年目の新任職員	100	100	2	1	6月23日 7月10日	2	8,400	専門職・組織人として習得するべきコミュニケーション技術を学ぶ。
相談面接技術研修(初級)	社会福祉施設・社協等に勤務し、相談援助業務従事年数3年未満の職員(保育所保育士・認定こども園保育教諭を除く)	120	60	2	2	7月27日、28日 2月3日、4日	4	8,400 (2日分)	コミュニケーションの基本を学びたい人向け。基礎的な相談面接技術を学ぶ。
相談面接技術研修(中級)	社会福祉施設・事業所等に勤務し、相談援助業務従事年数3年以上の職員(保育所保育士・認定こども園保育教諭を除く)	72	24	2	3	7月22日、8月5日 1月14日、28日 2月17日、3月3日	6	10,400 (2日分)	相談面接技術の実践力を高めたい人向け。自身の日ごろの実践を振り返りながら相談面接技術を学ぶ。

研修種別	研修対象	計画人数(人)	1コースあたり人数(人)	1コースあたり日数(日)	コース数	実施日	延べ日数(日)	受講料(円)	研修のねらい
<b>テーマ別中堅コース</b>									
アセスメントスキル向上研修 (高齢・障害)	高齢・障害福祉施設・事業所等の中堅職員	80	80	1	1	11月10日	1	4,100	利用者一人ひとりの特性とニーズを捉える方法を学び直したい中堅・リーダーの方向け。
子どもの理解と発達支援研修 (児童)	児童福祉施設等の中堅職員	100	100	1	1	1月	1	4,100	
アンガーマネジメント研修 (職業倫理と権利擁護研修)	社会福祉施設・事業所等の中堅職員	80	80	1	1	1月	1	4,100	利用者に対してより良い支援を行うために、自分の怒りの感情と上手に向き合う方法について学ぶ。
チームアプローチ実践研修	チームアプローチを実践する立場にあるチームリーダーや中堅職員	100	100	1	1	10月21日	1	6,200	チーム形成に役立つファシリテーション力を身につけたい中堅・リーダーの方向け。
<b>地域福祉コース</b>									
地域福祉研修	社協、地域包括支援センター、社会福祉施設・事業所等の相談支援・地域支援従事者等	50	50	4	1	8月17日 8月18日 9月14日 10月27日	4	20,500 (4日分)	生活の場が施設であっても在宅であっても、「利用者の暮らしを地域とともに支えるとは!」「地域への貢献活動で具体的にどんな活動をすれば良いのか」を学ぶ。
<b>職種・業種別コース</b>									
看護職と介護職の連携強化研修	社会福祉施設・事業所等に勤務する看護職員・介護職員・相談支援業務に従事する職員 など	120	120	1	1	1月	1	4,200	社会福祉施設における看護職員と介護職員等が対象。地域包括ケアに向けた看護・介護の連携視点と専門性を生かした多職種連携を学ぶ。
栄養士・調理師研修	社会福祉施設・事業所等に勤務する栄養士、調理師、介護職等の栄養管理や給食に携わる管理職・職員	120	120	1	1	12月	1	4,200	社会福祉施設に勤務する栄養士・調理師が対象。「食」を通じた利用者支援と現場での実践の工夫を学ぶ。
<b>スーパーバイザー養成コース</b>									
地域福祉ゼミナール	社協、地域包括支援センター、社会福祉施設・事業所等の相談支援・地域支援従事者等(原則として、地域福祉研修修了者)	20	20	4	1	9月18日 10月16日 11月20日 12月18日	4	24,800 (4日分)	地域福祉のコーディネーターとして地域生活支援や地域づくり支援に必要な知識・技術を学ぶ。
保育リーダーゼミナール	保育所・認定こども園で主任など指導的立場にある保育士・保育教諭	30	30	4	1	9月4日 10月22日 11月19日 12月16日	4	24,800 (4日分)	保育所等におけるリーダーとしての役割、スーパーバイズに必要な知識・技術を学びたい人向けです。
障害者福祉リーダーゼミナール	障害者福祉施設・事業所に勤務する指導的立場にある職員	20	20	4	1	10月6日 11月13日 12月4日 1月12日	4	24,800 (4日分)	援助課題の解決策やリーダーとしての役割、スーパーバイズに必要な知識・技術を学ぶ。

研修種別	研修対象	計画人数(人)	1コースあたり人数(人)	1コースあたり日数(日)	コース数	実施日	延べ日数(日)	受講料(円)	研修のねらい
<b>人材育成・マネジメントコース</b>									
組織マネジメント基礎研修 (管理職研修)	社会福祉法人・事業所の施設長・部門管理者(部長・フロアー長)、社会福祉協議会事務局長等	50	50	2	1	7月16日、17日	2	16,600	管理職等の基本的な役割と、組織マネジメントの基本を体系的に学び、職場づくりに生かしたい管理職(事務長・施設長・部長・課長等)向け。
職場定着・労務管理研修	社会福祉法人・事業所の施設長・フロアー長、社会福祉協議会事務局長等	300	100	1	3	7月 10月 2月	3	8,300	職場定着率を高めるためにリーダーとして出来ることや、人事労務を通じた組織運営のための知識・技術を学ぶ。
人が育ち自分も伸びる リーダーシップ研修 ～信頼され安心感を与えるリーダーになるためのポイント～	社会福祉施設・団体等で勤務する管理職、現場リーダー(係長や主任等)	180	90	1	2	5月27日 6月15日	2	6,200	リーダーの基本的役割と課題把握の方法を学びたいリーダー層(主任、係長等)向け。
コーチング研修 ～人と組織を動かす コミュニケーション技法～	社会福祉施設・団体等で勤務する管理職、現場リーダー(係長や主任等)	180	90	1	2	6月25日 8月19日	2	6,200	コーチングの基本を学びたいリーダー層(主任、係長等)向け。
OJTリーダー養成研修 (基礎編)	社会福祉施設・団体等で勤務する管理職、新任職員のOJTを担当する職員	100	100	1	1	7月7日	1	4,200	OJTの「基本のき」を学ぶ研修です。OJTの重要性、OJT担当者の役割と進め方を学ぶ。
OJTリーダー養成研修 (実践編)	社会福祉施設・団体等で勤務する管理職、新任職員のOJTを担当する職員	60	60	2	1	9月8日 11月6日	2	8,400 (2日分)	OJTを職場で実践するプランを立て、実行・評価するところまでがパッケージになった研修です。新任職員のOJTを担う人や職場研修担当者向け。
ストレスマネジメント研修	社会福祉施設・団体等において、新任職員や職員を指導する立場にある指導監督的職員	100	100	1	1	11月16日	1	5,200	部下のストレスマネジメントに必要な知識・技術を学びたい管理職(事務長・施設長・部長・課長等)向け。
接遇・日常マナーリーダー研修	社会福祉施設・団体等において、新任職員や職員を指導する立場にある指導監督的職員	70	70	2	1	1月21日、22日	2	10,400 (2日分)	利用者や家族への基本的なマナーを復習したい人、職場で伝え指導する立場にある人向け。
<b>トップマネジメント経営コース</b>									
社会福祉協議会 新任局長研修	県内市区町村協会の事務局長及び事務局長次長(おおむね1～2年未満の新任者)	15	15	1	1	4月20日	1	3,200	社協組織の特性を学ぶとともに、ベテラン事務局長の話を聴き、局長業務を理解する。
社会福祉法人 理事・評議員研修	社会福祉法人の理事・評議員等	100	100	1	1	2月	1	9,300	社会福祉法人の理事・評議員の役割や社会福祉法人の経営課題について学ぶ。

研修種別		研修対象	計画人数 (人)	1コースあたり 人数(人)	1コースあたり 日数(日)	コース数	実施日	延べ日数 (日)	受講料(円)	研修のねらい	
<b>財務・会計コース</b>											
会計実務基礎講座 (通信課程)		社会福祉法人の会計担当者及び財務管理担当職員	70	70	3	1	6～11月	3	33,500	社会福祉法人の会計業務の入門研修として、簿記を含めた会計の基本を学ぶ。	
会計実務担当者研修 (税務編)		社会福祉法人の会計担当者及び財務管理担当職員(概ね実務経験年数3年以上の者)	100	100	1	1	9月	1	8,300	社会福祉法人会計基準に基づく税務会計に関する知識を学ぶ。	
会計実務担当者研修 (予算・決算編)			120	120	1	1	1月	1	8,300	社会福祉法人会計基準に基づく決算処理・予算編成に関する知識を学ぶ。	
社会福祉法人 財務管理研修		社会福祉法人の役員、施設長、社協事務局長及び財務担当職員	140	140	1	1	12月	1	8,300	事業活動計算書等の計算書類による財務分析の方法を学ぶ。	
<b>福祉行政職員研修コース</b>											
福祉行政機関新任職員研修		県及び市町で福祉行政に従事する新任職員	100	100	1	1	6月5日	1	4,100	福祉行政に従事する新任職員が対象です。社会福祉の理念と基礎的知識、技能を学ぶ。	
生活保護	ケースワーカー研修	新任 (経験1年未満)	90	90	1	1	6月	1	無料	生活保護新任ケースワーカーが対象です。生活保護制度の基本事項、面接相談・相談援助に必要な知識・技術を学ぶ。	
		中堅 (経験1年以上)	70	70	1	1	12月	1	無料	生活保護中堅ケースワーカーが対象です。生活保護制度の適正運営に必要な専門知識を学ぶ。	
	医療扶助・介護扶助 事務担当者研修		県・市福祉事務所等の医療扶助・介護扶助事務担当者	45	45	1	1	8月	1	無料	福祉事務所等の医療扶助・介護扶助事務担当者が対象です。医療扶助・介護扶助の適正運営に必要な専門知識を学ぶ。
	査察指導員研修		県・市福祉事務所等の査察指導員	30	30	1	1	9月	1	無料	福祉事務所等の査察指導員が対象です。生活保護ケースワーカーへのスーパーバイザーとして必要な専門知識を学ぶ。

研修種別	研修対象	計画人数(人)	1コースあたり人数(人)	1コースあたり日数(日)	コース数	実施日	延べ日数(日)	受講料(円)	研修のねらい
<b>子育て支援員研修</b>									
子育て支援員基本研修	本研修事業に参加している市町在住で、地域子育て支援拠点事業の専任職員又は放課後児童クラブの補助員として従事することを希望する者・従事している者	600	300	2	2	8月～11月	4	無料	子育て支援員として必要な基礎的な知識、原理、技術及び倫理を学ぶ。
子育て支援員専門研修(地域保育コース)<地域子育て支援拠点事業>	子育て支援員として、小規模保育事業等の保育従事者等として従事することを希望する者・従事している者	600	300	2	2		4	無料	子育て支援員として、小規模保育事業等の保育従事者等として従事するために必要な基礎的な知識、原理、技術及び倫理を学ぶ。
子育て支援員専門研修(地域子育て支援コース)<利用者支援事業<基本型>>	本研修事業に参加している市町在住で、利用者支援事業の専任職員として従事することを希望する者・従事している者	70	70	2	1		2	無料	子育て支援員として、利用者支援事業の専任職員として従事するために必要な基礎的な知識、原理、技術及び倫理を学ぶ。
子育て支援員専門研修(地域子育て支援コース)<利用者支援事業<特定型>>		30	30	2	1		2		

※介護支援専門員関連

研修種別	研修対象	計画人数(人)	募集時期	研修日	クール数	実施時期	延べ日数(日)	受講料(円)(予定)	研修のねらい
<b>介護支援専門員研修</b>									
実務研修	前期	-	-	7～8日目	3	6月～12月	3	-	介護支援専門員に求められる基本的な価値(態度)、知識、技術の修得と介護保険制度の理解および介護サービス計画等の作成手法や技術の修得
				1日目	3		3		
				2～3日目	3		6		
				4日目	3		3		
				5～6日目	3		6		
	後期	第22回 介護支援専門員実務研修受講試験合格者	395	-	7日目	3	3	52,000 (テキスト・資料代別)	
					1～2日目	2	4		
					3～4日目	2	4		
					5～6日目	3	6		
					7～8日目	3	6		
前期	第23回 介護支援専門員実務研修受講試験合格者	300	-	1～3日目	2	1月～3月	6	28,000 (テキスト・資料代別)	
				4日目	2		2		
				5～6日目	6		12		
				7日目	2		2		
				8～9日目	6		12		
更新研修B・再研修	専門員証の交付を受けてから有効期間が満了するまでに実務経験を有しない介護支援専門員	600	1月～2月	10日目	6	4月～8月	6	35,000 (テキスト・資料代別)	
				1～2日目	4		8		
				3～5日目	2		6		
				6～7日目	4		8		
				8～9日目	4		8		
専門研修課程Ⅰ 更新研修A(前期)	実務経験6カ月以上の介護支援専門員	490	1月～2月	10日目	4	4月～9月	4	18,000 (テキスト・資料代別)	
				1日目	7		7		
				2日目	9		9		
				3～4日目	9		18		
				5～6日目	9		18		
施設ケアマネジメント研修	介護保険3施設及び特定施設入居者生活介護に従事している介護支援専門員	210	4～6月 11～12月	2	2	9月 2月	4	8,500 (テキスト代別)	施設における介護支援専門員の役割の理解と施設ケアプランを作成するために必要とされる知識、技術の修得

研修種別	研修対象	計画人数(人)	申込受付時期	コース数	実施日	延べ日数(日)	手数料(円)	研修のねらい
第23回介護支援専門員実務研修受講試験	保健・医療・福祉に関する国家資格及び都道府県知事資格に基づく当該資格に係る業務に従事する者	2,500	5月～6月	1	10月11日	1	9,800	介護支援専門員の養成にあたり、事前に必要な基礎知識などを有することを確認するために実施

※新型コロナウイルス感染症対策のため、開催予定・日程等が変更になる場合があります。